



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 不二製油グループ本社株式会社 上場取引所 東
コード番号 2607 URL <https://www.fujioilholdings.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 酒井 幹夫
問合せ先責任者 (役職名) 連結グループリーダー (氏名) 高村 武邦 TEL 06-6459-0731
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け電話会議）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	491,888	16.7	504	△96.1	△2,235	—	△3,230	—
2024年3月期第3四半期	421,538	1.2	12,897	47.0	11,629	38.9	4,972	△1.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,161百万円 (△95.7%) 2024年3月期第3四半期 27,118百万円 (0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△37.58	—
2024年3月期第3四半期	57.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	565,346	233,303	39.3	2,584.85
2024年3月期	470,221	244,291	49.4	2,700.95

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 222,229百万円 2024年3月期 232,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2025年3月期	—	26.00	—		
2025年3月期（予想）				26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	655,000	16.1	11,000	△39.6	6,700	△60.1	2,800	△57.1	32.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	87,569,383株	2024年3月期	87,569,383株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,595,300株	2024年3月期	1,604,957株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	85,969,636株	2024年3月期3Q	85,964,661株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	10
(四半期連結損益計算書に関する注記)	10
(追加情報)	11
(セグメント情報等の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間は、安全保障問題に関連する経済的な影響や中国の景気動向等が懸念要素としてありつつも、堅調な雇用・所得環境を背景として、欧米を中心に景況は底堅く推移しました。日本においては、物価指数の上昇は続いていますが、雇用環境の改善等により、個人消費は緩やかな拡大傾向が続いています。また、企業景況感、設備投資関連指数が底堅く推移しており、大企業等を中心に堅調な水準となっております。

パーム油の原材料価格は2024年前半と比較すると高値水準となっており、2024年年初より急騰したカカオ豆の原材料価格についても、その後一時下落したものの、2024年12月に最高値に近い水準まで再高騰する等、原材料相場は不安定に推移しています。

カカオ豆価格の高騰に伴い当社グループでは、当社グループの強みであり技術力を有するチョコレート用油脂及びコンパウンドチョコレート等の販売拡大の機会と捉え、顧客に対する提案・販売を強化しています。Blommer Chocolate Company（米国、以下「Blommer」）では、2024年3月22日に公表した構造改革の実行を進めており固定費の削減効果も発生しておりますが、主原料であるカカオ豆の調達価格の上昇及び関連費用の増加に伴う採算の悪化に加え、カカオ豆の商品先物契約に関して評価損が発生したことにより、当第3四半期連結累計期間において営業損失となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
2025年3月期 第3四半期連結累計期間	491,888	504	△2,235	△3,230
2024年3月期 第3四半期連結累計期間	421,538	12,897	11,629	4,972
前年同期比 増減 (前年同期比 増減率)	+70,349 (+16.7%)	△12,393 (△96.1%)	△13,865 (-)	△8,202 (-)

売上高は、業務用チョコレート事業での原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や植物性油脂事業での堅調な販売、円安の影響等により、増収となりました。営業利益は、日本、東南アジアの植物性油脂事業や日本、東南アジア及びブラジルの業務用チョコレート事業において価格改定等による採算性の改善が進んだ一方、Blommerにおいて、構造改革の効果はありつつも、カカオ豆の調達価格の上昇及び関連費用の増加に伴う採算悪化、並びにカカオ豆の商品先物契約に関する評価損が発生したことにより、大幅な減益となりました。営業利益の減少に加えて、資金調達コストの上昇に伴う支払利息の増加等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は純損失となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高	前年同期比 増減	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 増減	前年同期比 (%)
植物性油脂	151,717	+12,037	+8.6%	18,034	+6,292	+53.6%
業務用チョコレート	242,030	+55,278	+29.6%	△17,909	△17,643	-
乳化・発酵素材	71,176	+3,292	+4.8%	3,037	+33	+1.1%
大豆加工素材	26,964	△257	△0.9%	799	△469	△37.0%
連結消去・グループ管理費用	-	-	-	△3,456	△605	-
合計	491,888	+70,349	+16.7%	504	△12,393	△96.1%

(植物性油脂事業)

売上高は米州における販売数量の減少はありましたが、東南アジアでの販売数量の増加及び円安の影響等により増収となりました。営業利益は、人件費等の固定費の増加はあるものの、東南アジアや日本を中心としたチョコレート用油脂の販売伸長等により増益となりました。

(業務用チョコレート事業)

売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や、日本や東南アジア等での販売数量増加、円安の影響等により増収となりました。営業利益は、日本や東南アジア等において価格改定による採算性の改善が進みましたが、Blommerにおけるカカオ豆の調達価格の上昇及び関連費用の増加に伴う採算悪化、並びにカカオ豆の商品先物契約に関する評価損の発生により、減益となりました。

(乳化・発酵素材事業)

売上高は、日本での製パン向けの堅調な販売や東南アジアでの販売数量の増加、円安の影響等により増収となりました。営業利益は、減価償却費や人件費等の固定費の増加はあるものの、前年同期並みとなりました。

(大豆加工素材事業)

売上高は、大豆たん白食品の販売数量の減少等により減収となりました。営業利益は販売数量の減少等により減益となりました。

前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について、重要な変更はありません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 連結財政状態の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ951億25百万円増加し、5,653億46百万円となりました。中期経営計画「Reborn 2024」において、資本効率の向上と財務モニタリング強化により事業基盤の強化・再構築を進め、財務体質の改善に取り組んでおります。

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期 第3四半期	増減
資産	流動資産	236,858	326,529	+89,671
	有形固定資産	150,750	155,580	+4,829
	無形固定資産	55,221	53,310	△1,910
	その他資産	27,390	29,925	+2,534
		470,221	565,346	+95,125
負債	有利子負債	130,286	233,690	+103,404
	その他負債	95,643	98,352	+2,708
		225,929	332,043	+106,113
	純資産	244,291	233,303	△10,988

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、売上の増加に伴う売掛金の増加や原材料価格の上昇に伴う棚卸資産の増加等、主に流動資産の増加により、前連結会計年度末に比べ951億25百万円増加し、5,653億46百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、運転資本の増加に伴う短期借入金等の有利子負債の増加により、前連結会計年度末に比べ1,061億13百万円増加し、3,320億43百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、米ドルに対する円安影響等により為替換算調整勘定が増加しましたが、Blommer他4社の決算期変更に伴う利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ109億88百万円減少し、2,333億3百万円となりました。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ116円11銭減少し、2,584円85銭となりました。自己資本比率は、前連結会計年度比10.1ポイント減少し、39.3%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当社グループは、財務規律を維持・向上するため、着実な利益成長とキャッシュ・コンバージョン・サイクルの短縮により、フリー・キャッシュ・フローを安定的に創出することを基本方針としております。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期累計期間	2025年3月期 第3四半期累計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,527	△49,738	△69,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,878	△13,148	△25,027
フリー・キャッシュ・フロー	31,405	△62,887	△94,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,499	72,442	+95,941
現金及び現金同等物	27,230	37,806	+10,576

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、497億38百万円の支出となりました。前第3四半期連結累計期間に比べ、売上債権及び棚卸資産の増加に伴う運転資本の増加等により、692億66百万円減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等により131億48百万円の支出となりました。Fuji Oil New Orleans, LLC(米国)において有形固定資産の売却による収入が発生した前第3四半期連結累計期間に比べ、250億27百万円減少しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、724億42百万円の収入となりました。前第3四半期連結累計期間に比べ、短期借入金の増加等により、959億41百万円増加しております。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、当第3四半期までの実績並びに足元の市場環境等に基づく見通しを勘案し、2024年11月11日に公表した予想数値を変更しております。詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,490	38,621
受取手形及び売掛金	90,024	125,724
商品及び製品	51,724	59,873
原材料及び貯蔵品	57,277	84,426
その他	10,579	18,147
貸倒引当金	△238	△264
流動資産合計	236,858	326,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,780	46,430
機械装置及び運搬具(純額)	62,851	61,096
土地	20,057	20,061
使用権資産(純額)	7,655	7,281
建設仮勘定	9,273	17,473
その他(純額)	3,131	3,236
有形固定資産合計	150,750	155,580
無形固定資産		
のれん	21,840	19,842
顧客関連資産	19,035	18,541
その他	14,345	14,926
無形固定資産合計	55,221	53,310
投資その他の資産		
投資有価証券	16,002	17,496
退職給付に係る資産	7,064	7,497
繰延税金資産	669	1,496
その他	3,683	3,286
貸倒引当金	△60	△47
投資その他の資産合計	27,359	29,730
固定資産合計	233,332	238,621
繰延資産		
社債発行費	30	195
繰延資産合計	30	195
資産合計	470,221	565,346

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,321	53,680
短期借入金	33,151	122,889
1年内償還予定の社債	35,000	—
コマーシャル・ペーパー	10,000	20,000
未払法人税等	4,310	4,994
賞与引当金	3,354	2,045
役員賞与引当金	40	—
その他	18,758	19,967
流動負債合計	146,936	223,577
固定負債		
社債	6,000	31,000
長期借入金	46,135	59,801
繰延税金負債	17,223	8,137
退職給付に係る負債	2,022	2,053
リース債務	5,110	4,750
その他	2,500	2,722
固定負債合計	78,993	108,466
負債合計	225,929	332,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,208	13,208
資本剰余金	14,757	14,757
利益剰余金	163,810	149,744
自己株式	△1,947	△1,919
株主資本合計	189,828	175,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,868	1,845
繰延ヘッジ損益	726	1,430
為替換算調整勘定	39,122	42,592
退職給付に係る調整累計額	639	571
その他の包括利益累計額合計	42,357	46,438
非支配株主持分	12,105	11,073
純資産合計	244,291	233,303
負債純資産合計	470,221	565,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	421,538	491,888
売上原価	360,240	439,630
売上総利益	61,297	52,258
販売費及び一般管理費	48,400	51,753
営業利益	12,897	504
営業外収益		
受取利息	838	753
受取配当金	76	95
為替差益	—	294
持分法による投資利益	550	1,038
その他	385	630
営業外収益合計	1,851	2,812
営業外費用		
支払利息	2,540	4,808
為替差損	38	—
その他	540	744
営業外費用合計	3,119	5,552
経常利益又は経常損失(△)	11,629	△2,235
特別利益		
固定資産売却益	※1 13,152	46
関係会社株式売却益	—	※2 291
投資有価証券売却益	11	※3 210
還付税金	76	—
特別利益合計	13,240	547
特別損失		
固定資産売却損	0	15
固定資産除却損	395	155
のれん償却額	※4 6,391	—
減損損失	※5 3,663	※5 113
関係会社事業再構築損失	—	※6 18
投資有価証券売却損	—	8
棚卸資産処分損	※7 309	—
特別損失合計	10,760	310
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,109	△1,999
法人税、住民税及び事業税	6,732	369
法人税等調整額	△434	△395
法人税等合計	6,298	△26
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,811	△1,972
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,838	1,257
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,972	△3,230

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,811	△1,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97	△23
繰延ヘッジ損益	△98	707
為替換算調整勘定	18,528	1,856
退職給付に係る調整額	63	△68
持分法適用会社に対する持分相当額	715	662
その他の包括利益合計	19,307	3,134
四半期包括利益	27,118	1,161
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,922	△505
非支配株主に係る四半期包括利益	3,195	1,666

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,109	△1,999
減価償却費	13,317	13,509
のれん償却額	8,456	1,676
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△370	△551
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	131	72
受取利息及び受取配当金	△915	△848
支払利息	2,540	4,808
減損損失	3,663	113
持分法による投資損益(△は益)	△550	△1,038
投資有価証券売却損益(△は益)	△11	△202
固定資産処分損益(△は益)	△12,756	124
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△291
売上債権の増減額(△は増加)	1,267	△32,714
棚卸資産の増減額(△は増加)	7,509	△31,751
仕入債務の増減額(△は減少)	282	13,011
前渡金の増減額(△は増加)	△13,447	2,497
その他	3,275	△4,821
小計	26,501	△38,405
利息及び配当金の受取額	1,316	1,284
利息の支払額	△2,603	△4,602
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,687	△8,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,527	△49,738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,029	△12,868
有形固定資産の売却による収入	25,567	306
無形固定資産の取得による支出	△1,676	△2,127
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	34	248
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,819
関連会社株式の取得による支出	—	△325
出資金の払込による支出	△53	△73
その他	40	△123
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,878	△13,148
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△16,043	66,910
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	—	10,000
長期借入れによる収入	8,000	17,628
長期借入金の返済による支出	△10,134	△3,666
社債の発行による収入	—	24,788
社債の償還による支出	—	△35,000
配当金の支払額	△4,475	△4,475
非支配株主への配当金の支払額	△172	△2,698
その他	△672	△1,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,499	72,442
現金及び現金同等物に係る換算差額	332	716
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,239	10,271
現金及び現金同等物の期首残高	18,991	27,480
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	54
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,230	37,806

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
UNIFUJI SDN. BHD.	1,948百万円 (注1)	1,291百万円 (注2)
FREYABADI (THAILAND) CO., LTD.	499百万円 (注3)	464百万円 (注4)
計	2,447百万円	1,755百万円

- (注) 1. 上記のうち833百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けており、281百万円は他社の保証に対し当社から再保証を行っております。
2. 上記のうち247百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けており、796百万円は他社の保証に対し当社から再保証を行っております。
3. 上記のうち249百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けております。
4. 上記のうち232百万円は当社の保証に対し他社から再保証を受けております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 固定資産売却益

前第3四半期連結累計期間の固定資産売却益は、主にFuji Oil New Orleans, LLC (米国) の固定資産の譲渡によるものであります。

※2 関係会社株式売却益

当第3四半期連結累計期間の関係会社株式売却益は、大豆加工素材事業の国内関係会社株式の譲渡によるものであります。

※3 投資有価証券売却益

当第3四半期連結累計期間の投資有価証券売却益は、政策保有株式の一部売却によるものであります。

※4 のれん償却額

前第3四半期連結累計期間の特別損失に計上されているのれん償却額は、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第7号 2022年10月28日) 第32項の規定に基づき、Blommer Chocolate Company (米国) ののれんを償却したものであります。

※5 減損損失

前第3四半期連結累計期間の減損損失は、Blommer Chocolate Company (米国) が保有する有形固定資産について、回収可能価額の低下に伴い減損損失を計上したものであります。

当第3四半期連結累計期間の減損損失は、不二製油株式会社が保有する有形固定資産について、使用停止の決定に伴い減損損失を計上したものであります。

※6 関係会社事業再構築損失

当第3四半期連結累計期間の関係会社事業再構築損失は、国内の関係会社における大豆加工素材事業の再構築によるものであります。

※7 棚卸資産処分損

前第3四半期連結累計期間の棚卸資産処分損は、Fuji Oil New Orleans, LLC (米国) の棚卸資産の処分によるものであります。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、会計期間を年52週間とし、5月31日に最も近い日曜日が決算日であったBlommer Chocolate Company他4社の連結子会社は、1月の仮決算に基づく財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行ってまいりましたが、マネジメントサイクルを統一することでグループ一体となった経営を推進するとともに、業績等の経営情報の適時・適切な開示により経営の透明性を更に高めることを目的として、当連結会計年度より決算日を3月31日に変更しております。

これらの変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、2024年4月1日から2024年12月31日までの9ヶ月を連結しております。

なお、当該連結子会社の2024年1月22日から2024年3月31日までの損益については、利益剰余金の減少6,359百万円として調整しております。利益剰余金の減少の主な要因は、カカオ豆価格の変動リスクをヘッジする目的で行っている先物取引に関して2024年年初から3月にかけてのカカオ豆の相場急騰に伴い発生した評価損等によるものです。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	植物性油脂	業務用チョコ コレート	乳化・発酵 素材	大豆加工 素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	139,679	186,752	67,884	27,222	421,538	—	421,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,604	2,384	3,035	154	23,179	△23,179	—
計	157,284	189,136	70,920	27,376	444,717	△23,179	421,538
セグメント利益又は損 失(△)	11,742	△266	3,003	1,268	15,748	△2,850	12,897

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2,850百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、提出会社及び一部の統括会社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

業務用チョコレートセグメントにおけるBlommer Chocolate Company (米国) が保有する有形固定資産について、回収可能価額の低下に伴う減損損失3,663百万円を特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第7号 2022年10月28日) 第32項の規定に基づき、業務用チョコレートセグメントにおけるBlommer Chocolate Company (米国) ののれんを償却したことにより、のれん償却額6,391百万円を特別損失に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	植物性油脂	業務用チョコ コレート	乳化・発酵 素材	大豆加工 素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	151,717	242,030	71,176	26,964	491,888	—	491,888
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,824	2,897	4,150	112	26,983	△26,983	—
計	171,541	244,927	75,326	27,076	518,871	△26,983	491,888
セグメント利益又は損 失(△)	18,034	△17,909	3,037	799	3,960	△3,456	504

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△3,456百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、提出会社及び一部の統括会社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。